



十二所区



↑ 消火器を利用した防災訓練や敬老会と合わせて秋の文化祭を実施しました。

### まちづくり組織紹介 十二所区

十二所区は小美玉市の西端に位置し、石岡市に近い行政区です。最近では新築して入居される方が増え、約250の世帯数となっています。例年、夏に「納涼祭」を開催していましたが、区民より猛暑による体調不安の声が多かったため、令和6年10月に「秋の文化祭」として敬老会や防災訓練と併せる形で開催し、区民の更なる親睦の場としました。また、高齢化が進む中で、福祉員による独居老人の見守り活動や、防犯パトロールによる小学生の登下校時の見守り活動も行い、地域で安全・安心なまちづくりを推進しています。  
 (十二所区 区長 高野 昌己)

## あなたもまちづくり活動 始めてみませんか？

まちづくり組織に認定されると支援が受けられます！

- 補助金
- 広報支援
- 人材育成
- 備品貸出

### まちづくり組織の認定・補助金の申請について

認定・補助金申請期間

3月24日(月)～4月2日(水)

※新規団体の認定・支援を受ける場合  
 まちづくり審査会の審査を受けていただきます。

申請に関する詳細

右記の2次元コードにアクセス

または

小美玉市 まちづくり組織支援事業 検索

### お問い合わせ

小美玉市役所 市民協働課 ☎0299-48-1111(内線1131～1134)

### 小美玉市役所 市民協働課 SNSアカウント のご紹介

Facebook



Instagram



上記のSNSで、さまざまなイベントなどの情報を発信しています。

ぜひ、フォローをお願いします！



さわやかな野田をつくる会

子どもたちは消防車両や自衛隊災害派遣車両を近くで見ることができ、貴重な体験が出来ました。

今月の表紙

## 第2回 防災フェスティバル開催

令和6年11月23日(土)、3学区コミュニティ(上吉影・下吉影・野田)と小川北義務子ども会育成連合会共同主催の「第2回防災フェスティバル」を小川北義務教育学校で開催しました。今年は当日を登校日にして1年生から6年生の全員と地域住民との参加となりました。フェスティバルは開会式の後、10月に行われた茨城県消防ポンプ操法県中央地区大会において見事優勝した第8分団の皆さんによる放水実演見学にはじまり、救命講習・消火体験・土

石流体験・VR体験・消防車両・自衛隊災害派遣車両の見学や災害派遣講和など、多くの方に様々な体験をしていただきました。そして、炊き出し訓練を兼ねて作った約700食のカレーライス最後にみんなで美味しくいただきました。もし大災害に見舞われたとき、みんなで助け合うこと(共助)が大切になってきます。今後もコミュニティが中心となり、みんなで助け合える地域をつかっていければと思います。(さわやかな野田をつくる会 会長 高野 晴夫)

まちづくり組織認定数(令和7年3月現在)

学区コミュニティ…12団体 テーマ型まちづくり…19団体 まちづくり委員会…37団体

まちづくり組織  
 情報はこちら▶







### 盆踊り大会開催！

令和6年8月24日(土)、大井戸湖岸公園において、昨年に続き2回目となる「盆踊り大会」を開催しました。夕立の影響で時折雨が降る空模様でしたが、玉里太鼓の力強い演奏や、玉里学園の子どもたちによるよさこい踊り、さらには参加者全員で輪になって楽しむ盆踊りが行われました。模擬店や射的、くじ引きなど雨に負けず盛況を呈し、多くの笑顔が溢れました。イベントの最後にはお楽しみ大抽選会が行われ、最後の瞬間まで参加者の楽しい歓声が大井戸湖岸公園に響き渡りました。

現在、玉川地区のシンボルでもあった旧玉里東小学校の解体作業が進められています。寂しい思いもありますが、これは新たな時代へのスタートと捉え、コミュニティが地域の核となるよう、より一層活動を推進していきたいと考えています。

(玉川地区コミュニティ 会長 藤田泰正)



玉川地区コミュニティ

⬆️ 老若男女で大盛り上がり盆踊り大会、射的などの模擬店も賑わいを見せていました。



希望ヶ丘区

⬆️ 皆で協力しながら花もお腹いっぱいになりました。

### 花いっぱい、笑顔いっぱい、お腹いっぱい♪

令和6年11月16日(土)、毎年恒例の『希望ヶ丘区 花いっぱい運動』を実施しました。植える場所は、区の顔である公民館の「玄関前花壇」と、区内の「公園内花壇」の2か所です。普段目にする場所に植えることで、区民一人一人の四季を感じられる花時計的な役割にもなっていることでしょう。また今回は初の試みとして、花植え後に参加者のねぎらいと交流も兼ねたBBQ大会を実施しました。季節外れの「お花見」ではありましたが、一仕事後の食事は格別であり、大人も子供も『笑顔いっぱい』で大成功に終わることが出来ました。(希望ヶ丘区 区長 松村良輔)



小美玉生物の会

⬆️ 冬空の下、熱心に調査をする会員の皆さん

### 301回目の定例調査会を実施しました。

令和6年12月15日(日)、小学生を含めた16名の会員が参加し、冬越しの昆虫調査です。大正地池奥の林の中では、キジョランの葉の裏を皆で探し、アサギマダラの越冬幼虫を何頭も確認することが出来ました。昼食後、新池そばの雑木林へ行くと、冬だけに見られ屋間活動する蛾クロスジフユエダシヤクが見られました。メスには翅が無い不思議な昆虫です。杉の樹皮をはがすと、小美玉市を中心に広がった外来種メリケントビハムシなどのコウチュウ類が多く越冬していました。子供たちは池の中からゲンゴロウやスジエビをすくったりして賑やかな楽しい調査会になりました。今回の調査で40種の昆虫が確認され、その内6種類が小美玉市初記録でした。(小美玉生物の会 会長 櫻井浩)

### まちづくり組織紹介

#### —認定NPO法人全日本美術家作品保管協会—

2018年9月設立し、現在会員数は80名ほどになります。小美玉市を中心に文化活動を始め、美術家の作品及び関係書類の散逸・埋没・滅失を防ぎ、恒久的修復・保存をする世界初の事業を行っており、修復等の作品は国内で公開・展示をしています。小美玉市内では、これまで13回「夢幻の未来芸術展」を開催し、名立たる作家の作品をはじめ、子ども達や一般の方の作品を公開する展示会を開催。また、親子絵画教室や夏休み特別絵画教室を開催し、未来ある子ども達の育成活動も行っています。芸術・美術を観ること・触れることにより「心の栄養」になってもらえたら嬉しいです。

(認定NPO法人全日本美術家作品保管協会 理事長 吉澤 春峰)



認定NPO法人全日本美術家作品保管協会

⬆️ 月1回開催している無料の親子絵画教室

### まちづくり組織紹介

#### —百里バルーンクラブ—

「目指せ、平成18年！百里飛行場民間共用化」を合言葉に平成15年に結成され20年、「おがち号」にて、佐賀などの熱気球大会に参加、茨城空港の旗振り役としてPRをしてきた熱気球クラブです。現在は、茨城空港にて熱気球係留搭乗体験や熱気球教室を年に数回開催しています。今年は、スカイスリーフェスタにて、夜空を飾るバルーンイリュージョンを実施し、3500人のお客様を魅了しました。今後の活動はSNSで発信いたしますので、よろしければフォローしてください。現在、熱気球のパイロットになりたい方を募集しています。

(百里バルーンクラブ 代表 山西弘一郎)

百里バルーンクラブ Instagram  
<https://www.instagram.com/hbc1505/>  
百里バルーンクラブ Facebook  
<https://www.facebook.com/hyakuribc>



Instagram



Facebook



元気な玉里北区をつくる会

⬆️ 楽しんだ後は参加いただいた皆さんに景品を配りました。

### 冬のレクリエーション開催！

当会では毎年「夏祭り」「冬のレクリエーション」の2大イベントを実施しております。夏祭りは「みんなで創って・みんなで楽しむ」ですが、冬のレクリエーションは「老若男女みんなでスポーツを楽しむ」を主眼に個人競技・団体競技を行っています。各競技は区単位で担当し、消防団や地域団体のご協力を頂いています。今年は、縄跳び・スリッパ飛ばし・ポッチャなど、5競技を楽しみました。特にポッチャは誰もが簡単に楽しめるようルールを見直し「玉北ポッチャ」と命名し好評でした。「市のスポレクデー」にも参加し、出来そうな競技を見つけ採用し、今後も楽しい「玉里北区」を「元気」にする一役を担って行きたいと思っています。

(元気な玉里北区をつくる会 会長 亀井優)



百里バルーンクラブ

⬆️ スカイスリーフェスタにて実施したバルーンイリュージョンの様子(2024年2月17日(土) 会場:茨城空港)